びロ実委第２号
平成27年(2015年)9月18日

各事業所長　様

びわ湖ロードレース実行委員会
会長　　三日月　大造
＜公印省略＞

「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016」業務委託に係る参加業者の
募集について（依頼）

平素は、びわ湖レイクサイドマラソンにご理解ご協力賜り、誠にありがとうございます。
さて、この度、安全安心な大会運営となるよう大会の企画運営にかかる業務委託を実施する運びとなりました。
つきましては、大会の企画運営にかかる委託事業について、参加希望がある場合、別紙募集要領をご熟読の上、ご提出願います。
また、本依頼については、レイクサイドマラソン大会ホームページURL（http://www.bsn.or.jp/biwako/）にも掲載しておりますので、併せてご参照ください。
なお、説明会の出席については、別紙にてFAXまたはメールによりご回答ください。

記

＜送付書類＞
・びわ湖毎日マラソン大会環境キャンペーン協賛事業
　第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016開催要項（案）
・第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016に係る
　公募型プロポーザル　実施要領
・「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016」大会運営業務 仕様書
・様式
　①公募型プロポーザル参加申込書
　②企画提案書等提出書
　③業務実施体制書
　④類似業務実績調書
　⑤会社概要書
　⑥誓約書
・別紙「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016」委託事業説明会について

びわ湖ロードレース実行委員会事務局
（滋賀県教育委員会事務局スポーツ健康課内）
Tel：０７７－５２８－４６１３
Fax：０７７－５２８－４９５５
E-mail：ma08@pref.shiga.lg.jp

びわ湖毎日マラソン大会環境キャンペーン協賛事業
第７回びわ湖レイクサイドマラソン 2016 開催要項（案）

1. 趣旨および目的
   琵琶湖の豊かな自然と景観に恵まれた湖岸のコースを舞台に、全国各地からランナーの参加を得て、歴史あるびわ湖毎日マラソン大会がさらに県民に愛される大会として、びわ湖毎日マラソン大会の開催地で走ることの喜びを感じ、県民のスポーツや健康への関心を高めるとともに、琵琶湖を取り巻く環境問題に対する意識の高揚を図ることを目的とする。
2. 主催
   滋賀県、滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会、草津市、草津市教育委員会、(公財)滋賀県体育協会
3. 共催
   大津市体育協会、(一社)草津市体育協会、滋賀陸上競技協会
4. 後援
   滋賀経済団体連合会、NHK 大津放送局、BBC びわ湖放送、エフエム滋賀、毎日新聞大阪本社
5. 主管
   びわ湖ロードレース実行委員会
6. 特別協賛予定
   (株)サン･クロレラ
7. 協賛予定
   上西産業(株)、琵琶湖汽船(株)、ミズノ(株)、大津製函(株)、近江米振興協会
8. 支援
   滋賀県警察本部、滋賀県スポーツ推進委員協議会、(公財)滋賀県交通安全協会、
   (一社)滋賀県医師会、滋賀県スポーツ医会、(一社)滋賀県病院協会、びわこ成蹊スポーツ大学、滋賀大学、びわこ学院大学
9. 協力
   烏丸半島管理協議会、(一社)滋賀県建設業協会、(一社)滋賀県トラック協会、(一社)滋賀県バス協会
   (一社)滋賀県タクシー協会
10. 期日
    平成２８年(２０１６年)２月２８日(日)ＡＭ9:00 スタート
11. コース
    ①　15km
    大津港－なぎさ公園－近江大橋－矢橋帰帆島－さざなみ街道－草津市烏丸半島港前
    ②　12km
    なぎさ公園－近江大橋－矢橋帰帆島－さざなみ街道－草津市烏丸半島港前
    ☆　コースは歩道および管理用道路を使用する。(一部車道を使用予定)
12. 参加資格
    ①　15km･･･大会当日に満 18 歳以上の者（高校生不可）
    12km･･･大会当日に満 15 歳以上の者（中学生不可）
    ②　出場選手は必ず健康診断を受け、健康であることを証明されたものであること。
    (大会当日は事故等に対する応急処置は行うが、その後の責は負わない)
    ③　単独走行が困難な方は伴走者をつけることができる。(盲導犬の伴走は不可)
    ④　15km で２時間、12km で１時間 40 分程度の走力を有すること。
13. 募集人数
    ☆　15km･･･2000 名（先着順）
    ①　29 歳以下の部
    ②　30 歳代の部
    ③　40 歳代の部
    ④　50 歳代の部
    ⑤　60 歳以上の部
    12km･･･1000 名（先着順）
    ①　29 歳以下の部
    ②　30 歳代の部
    ③　40 歳代の部
    ④　50 歳代の部
    ⑤　60 歳以上の部
    ☆　上記募集人数内で「チャリティーランナー」を募集します。
    ☆　ただし、各部門とも 300 名を超えた場合、年齢区分を 5 歳刻みに分ける場合がある。(例：30～34 歳の部、35～39 歳の部)
14. 参加料
    ☆　15km･･･3,500 円(保険料含む)
    12km･･･3,000 円(保険料含む)
    ※チャリティーランナーは＋500 円
    (マザーレイク滋賀応援基金・災害義援金(東日本)・スポーツ応援基金・国体募金の中から希望する支援に寄付)
15. 競技規定
    ①　競走には伴走、飲食物の補給、その他助力は一切認めない。
    ②　コース上の走路は、常に左側を走ること。
16. 制限時間
    ①　スタート後、
    15km･･･2 時間 00 分（8 分／1km）
    12km･･･1 時間 40 分（8 分／1km）　をめどにフィニッシュ地点を閉鎖する。

② 関門閉鎖
大会運営上、著しく遅延が予測される場合、審判長および走路員の判断で、レースを中止する場合がある。

17. 表彰
① 各部門別男女別の優勝者にメダルを授与し、8位までに賞状を授与する。
② 特別賞としてサン・クロレラ賞を授与する。

18. 参加賞
参加者全員に参加賞(記念品)を贈呈する。

19. 完走証
完走者全員に完走証を発行する。

20. 問合せ先
大会についてのお問い合わせ
〒520-8577
滋賀県大津市京町 4-1-1
滋賀県教育委員会事務局スポーツ健康課内
びわ湖ロードレース大会実行委員会事務局
特設電話設置予定

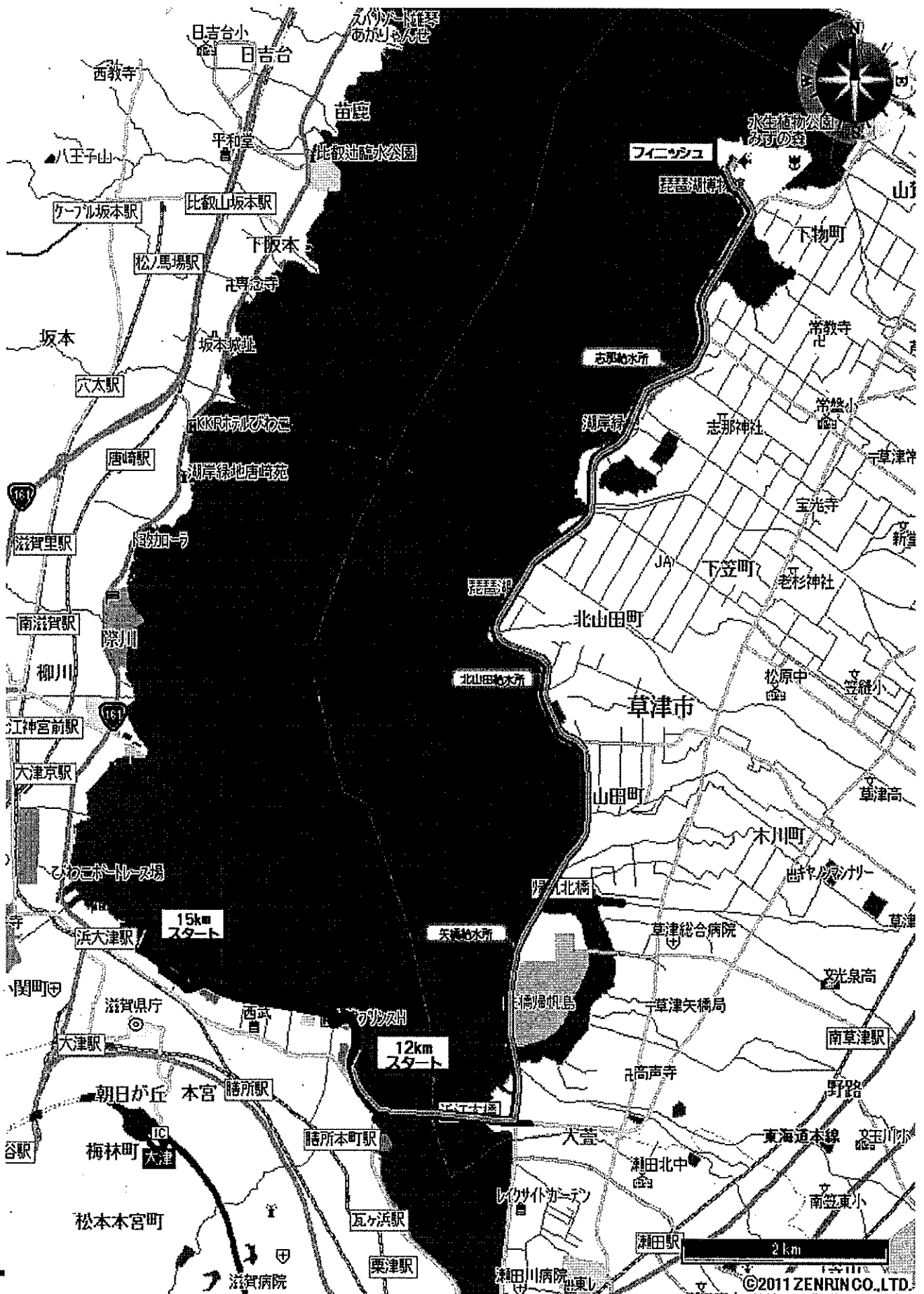
21. 申込先
インターネット
インターネット・・・・・・・・http://
直接申込みはありません。申込受付期間　平成 27 年 12 月 1 日(火)～ (入金先着順)

22. 選手受付
平成 28 年 2 月 28 日（日）
15km・・（7:30～8:30）
大津港前特設受付会場
滋賀県大津市浜大津５丁目 1-1
12km・・（7:30～9:00）
なぎさ公園サンシャインビーチ特設受付会場
滋賀県大津市由美浜５番地

23. 表彰式
平成 28 年 2 月 28 日(日)11:30 頃
草津市烏丸半島烏丸記念公園内フィニッシュ会場
滋賀県草津市下物町 1091

24. 留意事項
① 主催者において参加者全員を被保険者として、スポーツ保険に加入する。主催者は、事故に対する応急処置はするが、その後の責任は負わない。
② ゴール後の選手の輸送はバス、汽船で行う。
③ 交通混雑を避けるため車によるコースおよび湖岸駐車場への乗り入れは禁止する。
④ 大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は、主催者に属する。
⑤ 天候・地変等によりコースに支障が生じた場合は、予告なしにコースを変更することがある。
⑥ 当日（28 日）朝５時の時点で、滋賀県内に警報（暴風・大雨・大雪・洪水等）が出ている場合は中止する。（近隣付近で警報が出ており。明らかに滋賀県に警報が出ると予測できる場合も中止する。）
⑦ 朝５時の時点で警報が出ていなくても、その後警報が出た時点で中止する。
⑧ 荒天で大会が中止となっても参加料等の返金は行わない。

びわ湖レイクサイドマラソン　コース図

Biwako Roadrace Executive

第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016に係る
公募型プロポーザル実施要領

1．委託業務の概要

（1）委託業務の名称

第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016委託事業

（2）業務目的および業務内容

別紙「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016大会運営業務 仕様書」のとおり

（3）契約期間

契約締結日から平成28年3月31日（木）まで

（4）予定価格（上限額）

18,000,000円（消費税および地方消費税を含む）

委託料の支払いについては、委託業務終了後に精算払いとする。

2．参加資格

次の要件にすべて該当するものとする。

（1）地方自治法施行令第167条の4に規定する者に該当しない者であること。

（2）滋賀県財務規則（昭和51年滋賀県規則第56号）第195条の2各号のいずれにも該当しない者であること。

（3）滋賀県物品関係入札参加停止基準による入札参加停止の措置期間中でないこと。

（4）滋賀県物品の買入れ等に係る競争入札参加者の資格等に関する要綱（昭和57年滋賀県告示第142号）に規定する資格を有すると認められて、競争入札参加者名簿に次のとおり登録されている者であること。

営業種目　大分類：役務　中分類：イベント　希望順位は第２位までとする。

地域要件　県内業者（大津市、草津市）、準県内業者（大津市、草津市）

※万が一、緊急事態等が発生した場合には、迅速な対応が必要であるため、大会開催地となっている大津市、草津市の業者に絞って選定を行う。

なお、新たにプロポーザルに参加する資格を得ようとする者は、次に示す場所に資格審査の申請を行うこと。ただし、本プロポーザルの手続には間に合うよう手続を進められたい。

滋賀県会計管理局管理課

〒520-8577 大津市京町四丁目1-1

電話番号077-528-4314

（5）下記５の（1）による参加申込書を提出した者であること

3．説明会

（1）開催日時

平成27年9月28日（月）14時00分から

（２）開催場所

コラボしが２１　3階中会議室１

（３）その他

本説明会への出席はプロポーザル参加の資格要件ではないが、参加を希望する場合はできるだけ出席すること。

4．質問の受付および回答

本プロポーザルに関する質問がある場合には、次のとおり質問を受け付ける。

（１） 質問方法

次に示す提出先にメールまたはFAXで送信すること。

なお、メール、FAXの送信後は、受信確認のために必ず電話で確認すること。

送信先：びわ湖ロードレース実行委員会事務局（滋賀県教育委員会事務局スポーツ健康課内）

E-mail：ma08@pref.shiga.lg.jp

FAX：077-528-4955

TEL：077-528-4613

（２） 質問の受付期間

平成27年9月30日（水）17時00分まで

（３） 質問に対する回答

各事業者からの質問を取りまとめて、平成27年10月2日（金）を目途に、レイクサイドマラソン大会ホームページに回答を公開する。

ホームページURL（http://www.bsn.or.jp/biwako/）

（４） その他

軽微な確認事項を除き、原則として電話、口頭による質問は受け付けない。

また、原則として、審査方法についての質問には応じない。

5．参加申込書の提出

本プロポーザルに参加しようとする者は、次のとおり参加申込書を提出すること。

（１） 提出書類

公募型プロポーザル参加申込書（様式第１号）

（２） 提出方法

郵送または持参

（３） 提出先

下記10に定める場所

（４） 提出期限

平成27年10月6日（火）17時00分まで（必着）

（5）注意事項

・持参する場合の受付時間は、土・日曜日および祝日を除く、午前9時00分から17時00分とする。

・郵送の場合は、簡易書留郵便で行い、提出期限までに提出先に送付されること。

6．企画提案書等の提出

参加者は企画提案書等提出書（様式第2号）に基づき、以下の書類を作成して提出すること。

（1）提出書類

ア　企画提案書

企画提案書の内容は、高度な専門的知識を有しない者でも理解できるよう分かりやすい表現、内容とすること。

（ア）体裁

A4サイズ・片面印刷で作成するものとし、枚数・様式は問わない。作成に用いる文字サイズは10.5ポイント以上とする。なお、図表における文字サイズは適宜のサイズとしてよい。

（イ）内容

①　業務実施方針

業務実施にあたっての方針や進め方、留意点等について記載すること。

②　業務実施体制

本業務の実施体制に関して記載すること。また、本業務の一部を他の法人等に再委託する場合には、再委託先や理由についても記載すること。

③　業務スケジュール

業務実施スケジュール（実施工程計画）について、委託契約締結日を業務着手日として作成すること。

④　その他特記事項

仕様書には記載していないが、本業務の実施にあたり有益と考えられる独自の提案・工夫があれば提案すること。

イ　業務実施体制書（様式第3号）

ウ　業務工程表（任意様式）

エ　類似業務実績調書（様式第4号）

オ　見積書・同内訳書（任意様式）

・見積書には、仕様書をもとに項目ごとの内訳が分かるよう記載すること。

・消費税および地方消費税を含むこと。（税額を明示すること。）

・事業者名、所在地住所、代表者氏名を記載し、代表者印を押印すること。

カ　会社概要書（様式第5号）

キ　誓約書（様式第6号）

ク　その他、該当する場合は以下の書類

①　滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業の登録がある場合には、同登録証（県発行）の写し

②　次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主として厚生労働大臣の認定がある場合には、同認定通知書（労働局発行）の写し

③　高年齢者雇用確保措置について労使協定の締結または就業規則の労働基準監督署への届けをしている場合には、労使協定または就業規則の該当箇所の写し

④　障害者の雇用に関する状況の報告義務がある事業者であって法定雇用率が達成されている場合には、障害者雇用状況報告書[事業主控]の写し

⑤　障害者の雇用に関する状況の報告義務がない事業者であって障害者を雇用している場合には、障害者を雇用している旨の申立書

（2）提出部数

8部（正本1部・写し7部）を提出するものとする。正本には事業者名、所在地住所、代表者氏名を記載し、代表者印を押印すること。

（3）提出方法

持参または郵送

（4）提出先

下記10に定める場所

（5）提出期限

平成27年10月15日（木）17時00分まで（必着）

（6）注意事項

・持参する場合の受付時間は、土・日曜日および祝日を除く、午前9時00分から17時00分とする。

・郵送の場合は、簡易書留郵便で行い、提出期限までに提出先に送付されること。

7．審査および契約予定者の選定

びわ湖ロードレース実行委員会事務局（滋賀県教育委員会スポーツ健康課内）に設置する審査会において、契約予定者1者と、次点の1者を選定する。

（1）プレゼンテーションの実施

審査会においてプレゼンテーションを実施する。なお、上記2の参加資格を満たさない者、または上記6に適合しない方法で企画提案書等を提出した者については、プレゼンテーション実施前に失格とすることがある。

ア　実施予定日

平成27年10月19日（月）

イ　実施時間

提案者ごとに30分（質疑応答を含む）を基本とするが、詳細については企画提案書等の受付後に別途通知する。

ウ　出席者

３名までとする。

エ　追加資料

プレゼンテーションは提出した企画提案書を用いて行うものとする、また映像機器等を使用し、プレゼンテーションを行ってもよいものとする。

オ　実施場所等

実施場所、実施時間は企画提案書等の受付後に別途通知する。

（２）審査方法

「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016業務委託」プロポーザル審査実施要領にもとづき、厳正に審査し、決定する。

（３）審査基準

評価項目および評価点（審査員１名あたりの評価点）については、別表のとおりとし、総合点が最も高い者を本業務の契約予定者、次に高い者を次点とする。ただし、総合点が満点の６割に満たない場合は契約予定者および次点としない。

（４）審査結果の通知等

企画提案の採否（審査結果）については、文書で採用または不採用の通知を行う。

（５）契約の締結

契約予定者と企画提案書等をもとに業務の実施細目について協議を行い、仕様書を確定したうえで、再度見積書を徴取し、委託契約を締結する。なお、協議が不調に終わり、契約に至らなかった場合には、審査結果において次点とした者を契約予定者として扱うことがある。

８．失格

次の項目のいずれかに該当した場合、失格になるので注意すること。

（１）提出書類が提出期限に遅れた場合

（２）提出書類に不足があった場合、またはその内容が指定した事項に適合しない場合

（３）提出書類に虚偽の記載があった場合

（４）企画提案書の記載内容に実現できない項目が含まれていることが判明した場合

９．その他

（１）本プロポーザルに係る経費は、参加者（提案者）の負担とする。

（２）本プロポーザルに関連して提出された書類等は返却しない。

（３）企画提案書等を受理した後の内容の変更（加筆、修正、差し替え等）は認めない。

（４）本プロポーザルの手続きにおいて使用する言語および通貨は、日本語および日本国

通貨とする。

10. 問い合わせ先

びわ湖ロードレース実行委員会事務局（滋賀県教育委員会事務局スポーツ健康課内）
〒520−8577　大津市京町四丁目１−１
TEL : 077 - 528 - 4613
FAX : 077 - 528 - 4955
E-mail : ma08@pref.shiga.lg.jp

別表（審査基準・審査員１人あたりの評価点）

審査項目	着眼点	配点
１．業務実施能力	・業務実施方針、留意点等が的確に整理されている。 ・類似業務の実績が豊富である。 ・業務遂行に必要なネットワークを有している。	30点
２．業務実施体制	・業務が確実に遂行できる体制・スケジュールである。 ・十分な経験を積んだ担当者を配置している。	30点
３．交渉・折衝能力	・書類やプレゼンテーションは簡潔で訴求力があり、質問にも論理的に応答している。	10点
４．見積価格	・経費節減を意識した見積金額である。 ・仕様書記載の内容が見積り内容に含まれている。	12点
５．企画力	・仕様書の内容を的確に捉えた企画である。 ・創造性、独創性のある企画である。	14点
６．「滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業」の登録を受けている。		1点
７．次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主として厚生労働大臣の認定を受けている。		1点
８．高年齢者雇用確保措置について、労使協定の締結または就業規則の労働基準監督署への届出をしている。		1点
９．障害者の雇用に関する状況の報告義務がある事業者であって法定雇用率が達成されている、または障害者の雇用に関する状況の報告義務がない事業者であって障害者を雇用している。		1点
合計（満点）		100点

「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016」大会運営業務 仕様書

1　目的

本業務は「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016」の開催にあたり、安全で円滑かつ効率的な大会運営を行うことを目的とする。

2　大会概要

（１）大会名称　　第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016

（２）主　　催　　滋賀県、滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会
草津市、草津市教育委員会、(公財)滋賀県体育協会

（３）共　　催　　大津市体育協会、(一社) 草津市体育協会、
(一財) 滋賀陸上競技協会

（４）主　　管　　びわ湖ロードレース実行委員会

（５）開催日時　　平成28年2月28日（日）（予定）

７：３０～８：３０	選手受付	
８：３０	開会式	
９：００	15Kの部	スタート
９：３０	12Kの部	スタート
１１：００	15Kの部	終了
１１：３０	12Kの部	終了
１１：４０	表彰式	

（６）種目・定員・制限時間・参加料

種目		定員	制限時間	参加料
15km	29歳以下の部 30歳代の部 40歳代の部 50歳代の部 60歳以上	2000名	2時間	3,500円
12km	29歳以下の部 30歳代の部 40歳代の部 50歳代の部 60歳以上	1000名	1時間40分	3,000円

（７）申込み受付期間　平成28年12月1日～（入金先着順）

3 大会運営委託業務

（1） 概要

① 各種業務の実施計画及び運営マニュアルの作成

② 受託業務全体の進捗管理

③ 業務を円滑に遂行するための人員体制構築

④ 大会サイトの運営管理

⑤ 大会運営の事前準備

（ア） 募集リーフレット作成および送付

（イ） 参加者定数確保のための開催告知

（ウ） ハンドブック、大会プログラムの作成及び配付

（エ） エントリー受付、参加者への事前案内、コールセンター対応

（オ） 参加者への当日配付物の準備

（カ） スタッフが着用する衣類、IDカード、メダル、盾の作成

（キ） 会場への来場者誘導看板作成

（ク） 連絡体系計画及び連絡網の作成

（ケ） 大会運営に必要な会場設営

（コ） 前日警備及び当日警備

（サ） 周知看板・案内看板の作成及び配置

⑥ 大会期間中の運営管理

大会期間中の競技運営に関わって、各種業務統括責任者及び責任者を配置し、大会全般を通して、安心安全な大会運営とするべく、運営管理する。

（ア） 役員輸送

（イ） 参加者受付・案内・人員整理

（ウ） 手荷物受付・輸送

（エ） 給水

（オ） 記録測定

（カ） 医療・救護

（キ） 式典関係（開会式・表彰式アトラクションの企画）

（ク） 選手等輸送（バス・船舶）

（ケ） ごみ処理

⑦ 大会運営後の総括

（ア） 大会報告書の作成

（イ） 参加者へのアンケート調査実施

（ウ） 参加者データの管理

⑧ この業務を、第三者に再委託してはいけない。

（2） 詳細

【大会運営の事前準備】

① 募集リーフレット作成および送付

（ア） 募集リーフレットＡ３サイズ二つ折り、両面表４色、裏面１色、紙厚:75.0 g/㎡ 5,000 枚を作成

（イ） 郵便振替は利用しない。

（ウ） 表紙等の色、図、字体などいくつかの案を提示し、事務局と協議し決定すること。なお、それにかかるデザインは、事務局に帰属するものとする。

（エ） 作成したリーフレットのうち、4,000 部を主要な場所に設置。

※主要な場所とは県内外のスポーツショップ等とし、設置場所は事務局に報告すること。ただし、見積もりの際には設置可能スポーツショップのリストを報告すること。残り 1,000 部は、事務局へ送付する。

② 参加者定数確保のための募集告知

（ア） 開催前に大会の開催と募集の告知を行うこと。

（イ） 新聞、広告、ラジオ、TV、広報誌等可能な媒体を利用して参加定数を充足するものとする。

（ウ） 利用媒体は事前に事務局と協議する。

（エ） 見積りに記載すること。

③ ハンドブック、大会プログラムの作成および送付

（ア） ハンドブック（A4 全面１色 200 部）、大会プログラム（A４ 両面表４色、中面４色 3,500 部）を作成し、配付する。

④ エントリー受付

（ア） 申し込みの利便を図るためインターネットによる申し込み窓口を開設すること。

（イ） 参加者データを事務局が求める形態（PDF. excel など）に変更し、申込者リストを作成すること。

※求める形態とは、データ形式はもちろんのこと、必要なデータ（プログラム作成用、参加者集計（地域別・男女別参加人数など））を含む。

（ウ） エントリー受付対応（エントリー時）は、インターネット申込みができない参加希望者へも対応すること。

⑤ 参加者への事前案内

（ア） 「参加者向け事前案内」の文書を作成し、参加者に送付する。

（イ） ナンバーカードの通知書を作成し事前案内とともに送付すること。
尚、封入する文書は A4 サイズ３つ折、封筒は長３窓付きとし、受託者が準備する。

⑥ コールセンター対応

（ア） 参加者募集期間、大会前後の期間において問合せに対応する。

⑦ 参加者への当日配付物の準備（当日受付時に配付）

（ア） 当日配付物（ナンバーカード、参加賞、景品等）を袋に封入し、当日の受付時に参加者へ配付する。
※当日配付物は事前に事務局と協議する。

（イ） 参加賞、袋の作成

➢ 参加賞、袋を3,200個作成する。デザインについては、事務局と協議し決定する。＜参考＞昨年度の参加賞は、手袋

（ウ） ナンバーカード作成

➢ 参加者個人が特定できるようナンバーカード（１色）を作成すること。
➢ カードは一人１枚とする。
➢ ナンバーカードに計測用タグを取り付けてもよい。
➢ ナンバーカードの裏地色、スポンサー標記、ナンバー割り振りについては事前に事務局と協議すること。
➢ 安全ピンなどの取付け用品を必要数準備しナンバーカードとともに、袋に入れるなどひとまとめにすること。
➢ （オ）で安全ピンを使用する際、けがの防止を行うこと。
➢ 計測タグを取り付ける場合、取扱説明書などを同封してもよい。

⑧ スタッフが着用する衣類、IDカード、メダル、盾の作成

（ア） スタッフが着用する衣類については、昨年同様のものを作成し、必要なスタッフに配付する。

（イ） IDカードは、17cm×11cm程度で首下げタイプとする。

（ウ） メダル・盾は、昨年同様のものをそれぞれ20個作成し、各カテゴリー優勝者に配布する。詳細は、事務局と協議の上決定する。

⑨ 会場への来場者誘導看板作成

（ア） 看板の大きさは、180cm×60cmで手持ち棒付き、生地は、アルミ複合版で、１色、四方木枠のものとする。

⑩ 連絡体系計画及び連絡網の作成

（ア） 大会運営に必要な臨時電話、携帯電話、無線等の通信連絡設備・機材の計画及び確保・配備し、円滑な連絡体制を確立すること。

⑪ 会場設営

（ア） 概要

設営完了日： 平成28年2月27日（土）
撤去日： 平成28年2月28日（日）
場所： 大津港ロータリー前（大津市浜大津5丁目1-1）
なぎさ公園サンシャインビーチ駐車場付近(大津市由美浜5番地)

烏丸半島琵琶湖博物館駐車場付近(草津市下物町 1091)
帰帆島 2 駐車場(草津市矢橋町)
北山田 3 駐車場(草津市北山田町)
志那 2 駐車場(草津市志那町)

(イ) 業務

- 各会場設営計画等実施計画の作成
- 上記に必要な管理体制の確立
- 上記に必要な作業員の確保
- 各会場設営に必要な什器備品等の手配
- 各会場管理業務
- その他、主会場設営に関して必要な業務及び付帯全般

(ウ) 各会場設営に係る計画書作成に関する補足事項

- 計画作成にあたり、事務局及び各関係機関と円滑な調整及び、積極的な提案ができる体制を構築すること。
- 大津港ロータリー前、なぎさ公園サンシャインビーチ駐車場付近、烏丸半島琵琶湖博物館駐車場付近、帰帆島 2 駐車場、北山田 3 駐車場、 志那 2 駐車場等にわけて計画する。
- テント・トイレ等は、総参加人数 3，000 名を考慮して、事務局と協議の上、数量等を決定すること。また、フィニッシュ会場における表彰式は、15m×15m の大型テントを設置すること。なお、参考に昨年度実績を下記の通り記載しておくので、参考にされたい。
- 一昨年度実績＜参考＞

大津港ロータリー前

テント（本部、選手受付、手荷物、役員控え、スタート）
間口 5.4m×奥行 3.6m　7 張、間口 3.6m×奥行 2.7m　1 張、
トイレ　5 基

なぎさ公園サンシャインビーチ

テント（本部、選手受付、手荷物、スタート用）
間口 5.4m×奥行 3.6m　6 張、間口 3.6m×奥行 2.7m　1 張
トイレ　１０基
更衣室　男子 95 ㎡以上、女子 75 ㎡以上のスペースを確保し、
周囲を横幕で囲む。

烏丸半島琵琶湖博物館

テント（本部、記録、手荷物、記録証発行、救護所、給水所、
宣伝控室、物品販売）

間口 5.4m×奥行 3.6m　２１張、間口 3.6m×奥行 2.7m　１張
休憩所　150 ㎡以上のスペースを確保し、周囲を透明の横幕で囲む
ステージ　間口 7.2m×奥行 3.6m
トイレ　１０基、手洗い設備を設置
更衣室　男子 300 ㎡以上、女子 150 ㎡以上のスペースを確保し、周囲を横幕で囲む。
フィニッシュゲート　高さ 3.0m以上、幅員 5.0m以上
フェンス　フィニッシュ地点前後に設置　高さ 1.2m前後
フィニッシュ手前のコース両側約 50m、フィニッシュ奥のコース左側に約 50m、記録テント周辺に約 20mに設置

湖岸緑地駐車場

給水所３か所　テント　間口 5.4m×奥行 3.6m１か所に１張

仮設施設の設備

大会本部、受付、役員控え、手荷物、スタート、更衣室、記録、記録書発行、救護所、給水所、宣伝控室、物品販売、休憩所、ステージの施設に、必要に応じて、長机、パイプいす、ブルーシート、石油ストーブを置く。

音響施設

大津港・サンシャインビーチにスピーカー、ワイヤレスマイク、電源設備
烏丸半島にスピーカー、ワイヤレスマイク

発電機

烏丸半島に記録測定、記録証発行、物品販売用の発電機を設置

- 大会参加者は、ハーフマラソン 926 名、13.5km　919 名、男女比は 7.5：2.5（一昨年度実績）である。本年度は、15km の部、12km の部合わせて 3,000 名参加の予定
- 設営等に関わる、各関係機関への申請等が必要な場合は法令を遵守すること。
- 悪天に対応できる仕様であること。

(エ)　特に配慮を要する事項

- 各会場の参加者数に十分に応じられる仮設トイレ・更衣室・給水所等の設置。手荷物引渡し所のテント数は、3,000 名の参加者の荷物が整理しておけるテント数とすること。

- フィニッシュ会場の運営管理（出店設置計画の策定および実施を含む）

（オ） 留意事項等

- 設営業務は、既存の会場、駐車場その他付帯施設、コースの現状を十分調査の上、設計を行うこと。
- 指示系統が明確であり、緊急の事態等に素早い対応ができる体制が確保できること。
- 業務の実施に当たっては、安全管理を徹底し、事故防止に努めること。また、事務局と綿密な情報交換を行うとともに、事務局の指示に従うこと。
- 提案にあたり自社広告、協賛、物品提供に関わる事項は、避けること。
- 業務の実施に当たっては、関係法令を遵守すること。
- 常に大会実施本部員に準ずる者としての心がけを持って従事し、対応の際は言動に注意すること。
- 作業員の休憩・交代等による人事管理及び食事等の手配については、受託者側で対応すること。
- 業務場所までの作業員の交通手段については、受託者側が手配すること。
- 終了時刻は事務局の指示によるものとする。
- 業務実施中、設営に関する苦情等の事案が発生した場合は、適切に対応すること。また、対応が困難な事案が生じた場合は、速やかに事務局に報告し、対応　方針指示を受け、対応すること。
- 本業務は本仕様に基づき実施することを基本とするが、本仕様に定めのない事又は同内容を変更して実施する場合は、事務局と協議のうえ実施すること。
- 実施報告書を作成すること。大会期間中の設営実施状況（文章及び写真等にて報告）大会期間中の設営実施について明らかになった課題を中心とする報告書を作成し、3月末日までに事務局にデータにて提出する。
- 受注にあたり作成した成果物のうち、看板、図面等のデータは、事務局の指定する保存形式(アプリケーション、バージョンを指定)にて、事務局の指示する期日に提出する。

⑫ 前日準備及び当日準備

（ア） 警備責任者を1名配置し、各警備場所に係員を配置すること。

（イ） 警備の概要

警備期間：平成28年2月27日（土）から28日（日）

警備時間：大会当日の警備は、選手通過予定時間の1時間前から選手通過後までとする。

徹宵警戒業務は、大会前日の17時から大会当日の6時30分までとする。任務の解除は大会当日に大会役員と引き継ぎ終了時

とする。

警備場所：スタート・フィニッシュ会場及びコース付近とし、徹宵警備は、スタート・フィニッシュ会場のみとする。

（ウ） 警備員数と業務内容

➢ 「第７回びわ湖レイクサイドマラソン 2016」警備計画書を適正に作成すること。

➢ 事前に予定していた警備員に変更がある場合は、事前に大会事務局へ報告すること。

（エ） 警備員の知識と技能

➢ 警備業法で定められている教育受講警備員の配置をすること。

（オ） その他

➢ 公安委員会に届出している制服を着用し、身分を明らかにするものを携帯すること。緊急時には、直ちに警察、消防に通報するとともに、大会本部に連絡すること。

➢ ここに定めない事項については、双方協議のうえ決定する。

⑬ 周知看板・会場案内看板の作成及び配置

（ア） 周知看板は、180cm×90cm、アルミ複合版、白黒１、四方木枠で脚付きのものを作成し、スタート会場（2）、フィニッシュ会場にそれぞれ 10 カ所×３に設置する。

（イ） 会場案内看板は、180cm×90cm、アルミ複合版、フルカラー（インクジェット印刷）、四方木枠で作成し、スタート会場（2）、フィニッシュ会場にそれぞれ４カ所×３に設置する。デザイン詳細は、事務局と協議する。

【大会期間中の運営管理】

※下記業務①～⑨の運営計画（スタッフ、ボランティアの配置計画を含む）を策定し、当日はスタッフを配置してボランティアへの指示を行い、業務を遂行する。業務実施に必要な関連業務も含むこととする。

① 役員輸送

（ア） 統括責任者を１名、各発着場所に責任者を１名配置すること。

（イ） 役員輸送Ⅰ（大型バス使用）

➢ この輸送を『役員輸送』と称する。

➢ JR 大津駅からスタート地点のなぎさ公園サンシャインビーチへの輸送と、JR 草津駅から烏丸半島へ役員を輸送する。

➢ 輸送開始は、JR 大津駅からサンシャインビーチ行きが 6:45、JR 草津駅から烏丸半島行きが 6:50 とする。

（ウ） 役員輸送Ⅱ（中型バス２台使用）

- この輸送を『沿道スタッフ輸送』と称する。
- さざなみ街道の駐車場に役員を輸送することから、中型バスを使用する。
- JR 大津駅から、自主整理員集合場所の「帰帆島 1 駐車場」、「北山田 1 駐車場」、「志那 1-中（南）」、「津田江 1（南）駐車場」へ輸送する。
- JR 大津駅の乗降場所は「裁判所前」とする。
- 輸送の開始は、8:00 とする。

(エ) 役員輸送Ⅲ（中型バス 2 台使用)
- この輸送を『沿道スタッフ収容』と称する。
- サンシャインビーチからさざなみ街道の自主整理員集合場所を経由し、烏丸半島まで役員を輸送する。
- 輸送開始は、10:30 とする。

② 参加者受付・案内・人員整理
(ア) 受付・案内・人員整理にそれぞれ 1 名の責任者を置く。
(イ) 参加者に当日配付物を配付し、受付および、会場案内を行う。
(ウ) スタート時およびフィニッシュ後の誘導を行う。

③ 手荷物受付・輸送
(ア) 手荷物受付・手荷物輸送にそれぞれ 1 名の責任者を置く。
(イ) スタート地点で手荷物を預り、フィニッシュ会場で返却する。
(手荷物運搬用車両の手配、運搬計画の作成及び実施を含む)
(ウ) 手荷物輸送Ⅰ（路線バスタイプを使用)
- この輸送を『手荷物輸送』と称する。
- サンシャインビーチで選手の荷物を積み込み、烏丸半島まで手荷物を搬送する。
- 手荷物は、参加者一人につき 90L の透明ビニール袋 1 枚に各自の荷物を入れたもので、各自が荷物の口を縛り預けたものを搬送する。
- 積み込み場所は、「サンシャインビーチ駐車場西出口前」とし、烏丸半島の降ろし場所は「烏丸記念公園横」とする。
- 輸送の開始は、サンシャインビーチ 8:00 とする。
- 輸送の終了は、サンシャインビーチは 9:45 とする。

(エ) 手荷物輸送Ⅱ（路線バスタイプを使用)
- この輸送を『手荷物輸送』と称する。
- 大津港ロータリー前で選手の荷物を積み込み、烏丸半島まで手荷物を搬送する。
- 手荷物は、参加者一人につき 90L の透明ビニール袋 1 枚に各自の荷物を入れたもので、各自が荷物の口を縛り預けたものを搬送する。
- 積み込み場所は、「大津港ロータリー前」とし、烏丸半島の降ろし場所は「烏

丸記念公園横」とする。

- 輸送の開始は、大津港ロータリー前8:00とする。
- 輸送の終了は、大津港ロータリー前は9:45とする。

④ 給水

（ア） 統括責任者を1名配置し、各給水所に責任者を1名配置する。

（イ） スタート会場、給水所（3か所）、フィニッシュ会場にて、給水サービスの運営管理を行う。

⑤ 記録測定

（ア） 記録測定に責任者1名を配置する。

（イ） 記録の計測は、トランスポンダーにて自動計測する。

- 参加者個々に計測タグを用意すること。
- 計測タグはレース終了まで、参加者の意に反する状況で参加者から離れるものでないこと。
- 機器に不備がなく、記録計測に支障がないかを確認するため両スタート地点で確認すること。
- 計測用機材はスタート、フィニッシュに設置し、参加者の通過を確認するとともに通過記録を計測し、参加者の記録とすること。

（ウ） 表彰用上位者リスト作成

- 各部門8位までのリストを当日作成して提供すること。
- 式典と本部に各1部提供すること。

（エ） 全出場者記録リスト作成

- 当日速報として記録を掲出する。そのリストを部門別に当日作成し提供すること。

（オ） 証票作成

- 当日、完走者に記録証を発行すること。
- 当日、各部門8位までの賞状を発行すること。
- それぞれの用紙は受託者で準備する。

（カ） 大会結果

- 事務局と協議の上、いくつかの媒体を利用し、大会の結果を公表すること。

⑥ 医療・救護

（ア） 医療・救護にそれぞれ責任者を1名配置する。

（イ） スタート・フィニッシュ会場及びコースでの医療及び救護の配置計画を作成する。

（ウ） 救護マニュアルを作成する。

（エ） スタッフ（医師、看護師、医療救護関係者）の配置及び人員配置に係る業務を遂行する。　※必要人員手配は事務局で行う。

（オ）　関係各所との調整

（カ）　救護車両・ランナー収容バスの配備

（車両確保、医薬品等の手配、救護・医療スタッフの輸送を含む）

（キ）　救護所における医療機器及び医薬品等の手配

（ク）　自転車ＡＥＤ隊、メディカルサポートランナー等の配置に係る必要物品の手配（自転車の手配を含む）

（ケ）　救護車Ａ・Ｂの配車（ジャンボタクシータイプ２台使用）

- ➢ この輸送を『移動救護』と称する。
- ➢ 救護車Ａ・Ｂともに、レースを追いながら、救護を必要とする選手に対する措置を行う。
- ➢ 行程については別途、協議を必要とするため受託後決定する。
- ➢ 救護場所は、同乗する役員や医師の指示により決定する。
- ➢ 烏丸半島への輸送が必要な選手がいた場合、救護車に収容して搬送するか、後方から向かう収容車に引き継ぐことがある。

（コ）　参加者および大会運営に対し大会保険（マラソン保険）に加入すること。

補償内容等は事務局と協議すること

⑦　式典関係（開会式・表彰式アトラクションの企画）

（ア）　式典責任者を１名置く。

（イ）　開会式・表彰式の運営計画の作成及び実施

（ウ）　開会式・表彰式のアトラクションの検討・実施

- ➢ 開会式ならびに表彰式会場において、アトラクションを企画し、実施すること。必要に応じて、関係先への依頼や内容を事務局と協議すること。

⑧　選手等輸送（バス・船舶）

（ア）　統括責任者１名を配置し、選手輸送における全体の調整を行う。

（係員との兼任は認める）

選手乗降場所に係員を配置し、乗降の案内を行う。

（移動による兼任可）

（イ）　JR 大津駅（１名）

- ➢ JR 大津駅での選手・付き添いおよび役員の輸送に対応する。

（ウ）　JR 草津駅（１名）

- ➢ JR 草津駅での役員の輸送に対応する。

（エ）大津港（１名）

- ➢ 大津港で選手・付き添いおよび役員の輸送に対応する。

（オ）サンシャインビーチ（１名）

- ➢ サンシャインビーチで選手・付き添いおよび役員の輸送、手荷物搬送、救護車、収容車に対応する。

(カ) イオンモール草津（1名）

➤ イオンモール草津で選手・付き添いおよび役員の輸送に対応する。

(キ) 烏丸半島（1名）

➤ 大津港で選手・付き添いおよび役員の輸送、手荷物搬送、救護車、収容車に対応する。

(ク) 大会本部と各係員およびドライバーとの連絡調整を行う。

(ケ) 大会本部と連携を取り、必要な場合、回送指示や待機、移動の指示を行う。

(コ) 回送や突発的な配車が発生した際に、ドライバーとの連絡がとれる状況であれば、選手輸送Ⅱの降車場所（大津駅、大津港、サンシャインビーチ、イオンモール草津、JR 草津駅）の配置を省略してもよい。

(サ) 業務の概要

期日：平成 28 年 2 月 28 日（日）

時間： 6：30～14：00 頃

形態:所定の時間を含む借り上げ方式。

【輸送バス】 大会当日の選手、付き添い(応援者)、役員、手荷物を所定の経路で輸送する。

【選手収容車】 途中でレースを中断した選手を収容する。

【救護車】 コースを巡回し、レースの状況に対応する役員の輸送を行う。

(シ) 選手輸送Ⅰ（大型バス使用）

➤ この輸送を『行きの選手輸送』と称する。

➤ イオンモール草津からサンシャインビーチへの輸送、大津港ロータリー（大津港周辺駐車場利用者の輸送）からサンシャインビーチへの選手・付き添いを輸送する。ただし、時間により役員が乗車する場合もある。

➤ イオンモール草津は「スポーツレジャー棟屋上駐車場前」、大津港は「大津港ロータリー前」とする。

➤ サンシャインビーチの乗降場所は、「サンシャインビーチ駐車場西出口ゲート前」とする。

➤ 輸送の開始は、大津港ロータリー前が 7:30、イオンモール草津からサンシャインビーチ行きが 7:45 とする。

➤ 輸送の終了は、イオンモール草津からサンシャインビーチ行きが 9:00 とし、大津港ロータリー前からサンシャインビーチ行きは 8:30 とする。

➤ イオンモール草津からサンシャインビーチ行きの輸送バスは、イオンモール草津まで往復しても良い。(回送可)

➤ 終了時刻後に数名の乗車漏れが発生することが予想されるため、予備車を配置すること。この予備車は後述の「ジャンボタクシータイプ」や「中型

バス」を回送してもよい。

(ス) 選手輸送Ⅱ（大型バス使用）

- この輸送を『帰りの選手輸送』と称する。
- フィニッシュ地点の烏丸半島から、JR 大津駅、大津港経由で、サンシャインビーチまでの輸送と、烏丸半島からイオンモール草津まで、烏丸半島からJR 草津駅まで選手・付き添いおよび役員を輸送する。イオンモール草津を一旦経由してから JR 大津駅、大津港、サンシャインビーチを回ることは可能とする。
- 烏丸半島の乗降場所は「琵琶湖博物館バス駐車場」または「烏丸記念公園横」とし、JR 草津駅は「JR 草津駅西口」、イオンモール草津は「スポーツレジャー棟スーパースポーツゼビオ玄関前」とする。
- 輸送の開始は、すべての経路で 11:00 とする。
- 輸送の終了は、すべての経路で 13:30 とする。
- 烏丸半島において、乗車希望者が仮に少なくなっても 13:30 発の便は待機すること。
- 天候により、船舶輸送に変更が生じた場合、大津港から乗車する者が出ることもある。

(セ) 選手輸送Ⅲ（琵琶湖汽船使用）

- この輸送を『帰りの選手船舶輸送』と称する。
- フィニッシュ地点の烏丸半島からプリンス港経由大津港まで、およびフィニッシュ地点の烏丸半島から大津港までとし、琵琶湖汽船による輸送で、600 名の輸送とする。参加選手は無料、その他応援者等は、1 名 500 円で乗船可能。
- 烏丸半島の乗船場所は「烏丸半島港乗り場」とし、降船場所は、「プリンス港」、「大津港」とする。
- 輸送の開始は、11:00 とする。
- 輸送の終了は、13:30 とする。
- 天候により、船舶輸送が中止となる場合もあり、「帰りの選手輸送」に振り替える場合がある。

(ソ) 付き添い者輸送Ⅰ（大型バス使用）

- この輸送を『応援バス』と称する。
- サンシャインビーチから付き添い（応援者）を烏丸半島へ輸送する。
- 輸送開始は、サンシャインビーチ 10:00 と 10:15 とする。

(タ) 付き添い者輸送Ⅱ（大型バス使用）

- この輸送を『応援バス』と称する。
- 大津港ロータリー前から付き添い（応援者）を烏丸半島へ輸送する。

- 輸送開始は、大津港ロータリー前10:00と10:15とする。

(チ) 選手収容車A・B（中型バス2台使用）

- この輸送を『選手収容』と称する。

収容車A

- イオンモール草津西側「湖岸新浜交差点」付近で待機し、１５ｋｍの部の最後尾を追走し途中棄権したランナーを収容し、烏丸半島へ輸送する。

収容車B

- サンシャインビーチから、１２ｋｍの部のレースを追いながら、緊急的にレースを中断（途中棄権）した選手を収容し、烏丸半島へ輸送する。
- 11:00に出発し、烏丸へ向かう。
- 途中棄権した選手の収容場所は、原則として「給水所（帰帆島2駐車場、北山田3駐車場、志那2駐車場)」とする。その他に同乗する役員の指示により停車する場合がある。(収容場所は大会本部から役員に連絡が入る)
- 通常走行で烏丸半島に向かうが、最後尾のため、万一最後尾の選手を追い越すことがあった場合、近くの「湖岸緑地駐車場」で一旦待機して、最後尾の通過を待つこと。
- レース中に収容車A・Bが満席となった場合、烏丸半島で収容した選手を降車させ、再度収容車として業務を行う。

(ツ) 選手収容車C・D・E（マイクロバス使用）

- この輸送を『関門収容』と称する。
- 「帰帆島2駐車場」「北山田3駐車場」「津田江1-（北）駐車場」に待機し、関門閉鎖時刻を上回ったランナーを回収し烏丸半島まで輸送する。

(テ) 救護車A・B（ジャンボタクシータイプ2台使用）

- この輸送を『移動救護』と称する。
- 救護車A・Bともに、レースを追いながら、救護を必要とする選手に対する措置を行う。
- 行程については別途、協議を必要とするため後日連絡する。
- 救護場所は、同乗する役員や医師の指示により決定する。
- 烏丸半島への輸送が必要な選手がいた場合、救護車に収容して搬送するか、後方から向かう収容車に引き継ぐ場合がある。
- 一旦烏丸半島に選手を搬送した場合は、再度コースへ戻り業務を継続する。
- レース終了後役員を所定の場所に送る。

(ト) その他

- 輸送バスの停留所のうち、JR大津駅周辺およびJR草津駅周辺以外の、使用についての手続きは事務局で行う。駅周辺の使用について必要な手続きが発生する場合は受託者で行うこと。

(ナ) 車両について

車種

- 大型バスとは、50 人程度の乗車ができる「観光バスタイプ」と乗降口が 2 つある「路線バスタイプ」とする。
- 中型バスとは、30 人程度の乗車ができるものとする。
- マイクロバスとは、20 人程度の乗車ができるものとする。
- ジャンボタクシータイプとは 10 人程度の乗車ができるものとする。

割り当て

- 選手輸送は原則的に「観光バスタイプ」とする。ただし、場合によっては「路線バスタイプ」とするが、選手輸送Ⅱの「烏丸半島から JR 大津駅、大津港経由サンシャインビーチ行き」は観光バスタイプのみとし、「イオンモール草津からサンシャインビーチ行き」は路線バスタイプとする。
- 手荷物輸送は原則的に「路線バスタイプ」とする。ただし、場合によっては「観光バスタイプ」でもよい。
- 役員輸送Ⅱ、役員輸送Ⅲ、選手収容車については、車両指定以外湖岸緑地駐車場への進入やコース途中での切り返しが可能なものとする。(各湖岸緑地駐車場は占用ではないため、一般車両の駐車があることを考慮しておく必要がある)

運転手

- 各車両ともドライバーのみのワンマン運転とし、添乗員は不要。

(ニ) 報告書の作成

- 輸送に関する報告書を作成し、大会終了後 2 週間以内に事務局に提出すること。
- 報告書には、運行した全てのバスの乗車人数、経由地途中下車人数と、その出発時刻を一覧にまとめること。
- その他として乗降の際の問い合わせ内容や、運行に関する課題・問題を報告すること。

⑨ ごみ処理

(ア) スタートおよびフィニッシュ会場内のごみ箱の設置とごみ処理

⑩ その他

(ア) 大会運営サポートに関すること

(イ) 事務局が所有する以前に大会使用した備品の再利用については、協議の上、決定する。

【大会運営後の総括】

① 大会報告書の作成

② 参加者へのアンケート調査実施

（ア） 大会終了後、参加者の感想や意見を聴取し内容を提供すること。

② 参加者データの管理

（ア） 事前案内以外特別な連絡が必要となった場合や次年度の大会の案内のために必要なデータ（PDF. Excel など）は、事務局へ帰属することとし、「宛名シール」等の作成に利用できること。

（3） 特記事項

① 施工基準

（ア） 本委託業務は請負契約書を順守し、本仕様書より完全に施工すること。
ただし、輸送に係る時刻については、事務局と協議の上、最終決定する。

（イ） 琵琶湖博物館や琵琶湖汽船、公園利用者等施設利用者および通行者への安全対策については、万全を期すこと。

（ウ） 本委託業務に際し、既存建造物等に損傷をきたしたときは無償で原状復旧のこと。

（エ） 本委託業務において発生した事故については、請負人の責任とする。

（オ） その他上記以外のことについては、その都度双方（発注者・受託者）が別途協議し、発注者が指示する。

（4） 予定価格（上限額）

１８，０００千円（消費税および・地方消費税を含む）

（様式第１号）

「第７回びわ湖レイクサイドマラソン 2016 業務委託」
公募型プロポーザル参加申込書

平成 27 年（2015 年）　　月　　日

びわ湖ロードレース実行委員会　会長　あて

住　　所　〒

参加申込者　事業者名

代表者職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

担当　所　　属
　　　職・氏名
　　　ＴＥＬ
　　　ＦＡＸ
　　　E - mail

「びわ湖レイクサイドマラソン業務委託」に係る公募型プロポーザルに参加します。

なお、「びわ湖レイクサイドマラソン業務委託」実施要領の３に掲げる参加資格をすべて満たしていることについて、事実と相違ないことを誓約します。

（様式第２号）

企 画 提 案 書 等 提 出 書

平成 27 年（2015 年）　　月　　日

びわ湖ロードレース実行委員会　会長　あて

所在地

事業所名

代表者職・氏名

「第７回びわ湖レイクサイドマラソン 2016 業務委託」に係る公募型プロポーザルについて、下記の書類等を提出します。

記

１）企画提案書
２）業務実施体制書
３）業務工程表
４）類似業務実績書
５）見積書・同内訳書
６）会社概要書
７）誓約書

（担当者）

所　　属	
職・氏名	
連 絡 先	ＴＥＬ
	ＦＡＸ
	E-mail

（様式第３号）

業　務　実　施　体　制　書

事業者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

役割	所属・役職・氏名	略歴・専門分野・主な類似業務実績等	担当する業務
責任者	（所属） （役職） （氏名）	（略歴） （専門分野） （主な業務実績、資格、スキル）	
担当者	（所属） （役職） （氏名）	（略歴） （専門分野） （主な業務実績、資格、スキル）	
担当者	（所属） （役職） （氏名）	（略歴） （専門分野） （主な業務実績、資格、スキル）	
担当者	（所属） （役職） （氏名）	（略歴） （専門分野） （主な業務実績、資格、スキル）	
担当者	（所属） （役職） （氏名）	（略歴） （専門分野） （主な業務実績、資格、スキル）	

※この様式に準じていれば可とする。

※主たる担当者については様式第４号に詳細を記載すること。

（様式第４号）

類 似 業 務 実 績 調 書

事業者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

業務名	発注者	実施時期	契約金額	業務の概要
例）〇〇業務委託	〇〇県	平成〇年〇月～ 平成〇年〇月	〇〇千円	

※　国、都道府県、市町村等からの類似業務の受託実績について記載してください。

（様式第５号）

会 社 概 要 書

年　　月　　日現在

法人名	
所在地	（〒　　　－　　　　）
代表者 （職・氏名）	
創立年月	
資本金	
従業員数	
県内の支店等	
ホームページ	
担当者の連絡先	（所属） （役職・氏名） （電話番号） （Ｅメール）
備　考	

※　会社概要のパンレット等を添付してください。

（様式第６号）

誓　　　約　　　書

（あて先）

びわ湖ロードレース実行委員会　会長

私は、びわ湖ロードレース実行委員会が滋賀県暴力団排除条例の趣旨にのっとり、びわ湖ロードレース実行委員会の事務または事業から暴力団員または暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者を排除していることを承知したうえで、下記の事項について誓約します。

なお、びわ湖ロードレース実行委員会が必要と認める場合は、本誓約書を滋賀県警察本部に提供することに同意します。

記

1 私または自社もしくは自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。

(1)　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第 77 号。以下「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

(2)　暴力団員（法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

(3)　自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を与える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用している者

(4)　暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど、直接的もしくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、または関与している者

(5)　暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

(6)　上記（1）から（5）までのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている者

2　1の（2）から（6）に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体または個人ではありません。

年　　月　　日

〔法人、団体にあっては事務所所在地〕

住　　　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

〔法人、団体にあっては法人・団体名、代表者名〕

（ふりがな）

氏　　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

〔代表者の生年月日・性別〕

生 年 月　日＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿年　　月　　日　性別（男・女）

別紙

びわ湖ロードレース実行委員会事務局

滋賀県教育委員会事務局スポーツ健康課内　生涯スポーツ係　あて

【ＦＡＸ：０７７－５２８－４９５５】

「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016」委託事業説明会について

貴会社名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

連絡先　氏名　　　　　　　　　　　　電話番号

「第７回びわ湖レイクサイドマラソン2016」委託事業説明会に出席します。

出席者

所　属	役　職	氏　名

※報告については　ファックスまたは、メールにてお願いします。

【ファックス】　０７７－５２８－４９５５

【メール】　ma08@pref.shiga.lg.jp

回答締め切り　平成２７年９月２５日まで